

ArkGioia

株式会社アーク・ジョイア  
東京都文京区音羽1丁目1番7号  
正進社ホールディングスビル 4F  
2024年7月吉日



soulution  
nature of sound

ソウリューション  
新製品発売のご案内

各位

拝啓 時下ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社取り扱いブランド、スイス / ソウリューションより最上級にあたる“7シリーズ”から、リファレンス・プリアンプ「727」をこの度発売いたします。

従来モデル 720 (721) ~ 725 は、10年以上にわたり同社フラッグシップ・プリアンプとして世界的にも高い評価を獲得してまいりました。そしてその間に蓄積した新技術を基に、従来機を遥かに凌駕するパフォーマンスを有する最新モデルとして本機が誕生いたしました。

既成概念にとらわれずゼロベースから開発されており、周波数特性は0~20MHz、チャンネル・セパレーションは130dB以上という比類なきポテンシャルへ進化を遂げています。

同社がスローガンとして掲げる“nature of sound”に相応しい、純度高く色付けのないありのままの音源を再現し、その演奏に込められた空気感とエモーションをも克明に表現する新たなフラッグシップの登場です。

つきましては別紙資料をご高覧賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- |         |   |
|---------|---|
| ■ブランド名  | Soulution (ソウリューション / スイス)  |
| ■製品名    | 727 (リファレンス・プリアンプ)  |
| ■希望小売価格 | 10,500,000 円 (税別) 、11,550,000 円 (税込)<br>Phono Module(Optional) : 1,700,000 円 (税別) 、1,870,000 円 (税込) |
| ■発売日    | 2024年7月29日 (月)  |

以上



soulution  
nature of sound

## ■Soulution について

1956年にスイスで設立された電気工学部品および電機モーターの製造会社シュペモット社。

同社がその蓄積したノウハウを投入して2000年に創業したハイエンドオーディオ・ブランド

“Soulution(ソウルリューション)”。ブランド名は Soul(魂 / 情熱)と Solution(説明 / 解答)を組み合わせた造語で、作り手達のオーディオ機器に対する願いに「音楽魂の解析」という意味が込められたブランド名になりました。

創設者であり開発責任者である Cyrill Hammer (シリル・ハマー)氏が手掛けるエレクトロニクス製品は、世界中のハイエンド・オーディオファイルから愛好され注目され続けています。



Cyrill Hammer (シリル・ハマー)氏

同社最上位となる“7シリーズ”では、真なる忠実な音楽再生追及のため、製品の内部回路設計においてコストやサイズなど一切の妥協を排除しています。全て最高品質のコンポーネントを使用、且つ最先端な技術を投入しながら、その妥協なき内部回路を収容するために最善で最適な筐体を後から設計する、というこだわりをシリーズ・コンセプトとしています。

この度登場する新たな“リファレンス・プリアンプ”は、CDやアナログレコードなどの記録媒体に録音された「演奏には何も足さず、何も省略しない」という信条に従って、ゼロからの新しい開発に挑戦したプロジェクトとなります。その結果、従来製品を明らかに凌駕する性能を有しながら、純度高く真に忠実性を突き詰めたサウンドを再現する事で、リスナーには究極に官能的で感動をもたらす音楽没入体験を提供します。

同社の理念である“nature of sound”を極限まで拘り続けた、同社の最高峰“7シリーズ”の新たな到達点です。





soulution  
nature of sound

# 727 Preamplifier



フラッグシップ・シリーズ“Series 7”の新たなリファレンス・プリアンプ“727”。前世代のモデル「720(721)～725」が発売された約10年の年月を経て誕生した本機は、完全なゼロベースから開発された新技術とベンチマークを記録、前世代モデルを遥かに凌駕する性能を有しています。増幅段の周波数特性は0Hz～20MHzという超広帯域特性ながら、位相シフトを限りなく減少させ、チャンネル・セパレーションも130dB以上という比類なき性能を実現しました。音楽信号を非常に早く正確に伝送することを可能とした、同社の理念“nature of sound”を体現するに相応しいフラッグシップ・モデルです。

## ■最適化された画期的な回路構成

プリアンプの重要な役割は、微弱な音楽信号においても適切に信号を受送信し、不要なノイズの発生を可能な限り抑制する事です。フラッグシップとなる本機は、周波数特性が0～20MHzという超広帯域幅でありながら、ノイズ密度が $-160\text{dBV}/\sqrt{\text{Hz}}$ 未満、そして105dB以上のコモンモード除去比を有しています。

また、左右のチャンネル回路をそれぞれ独立させたデュアル・モノラル構成を採用する事で、チャンネル間の相互干渉を極限まで抑えた素晴らしいチャンネル・セパレーション(130dB以上)を実現。その結果、音楽性と自然な音色に満ちたホログラフィックな音場を再生、純度が高くディティールに富んだ信号をパワーアンプへ確実に送ります。

## ■高精度のボリューム

従来モデル“725”に搭載されていた画期的なボリューム回路を本機にも発展的に搭載。音響的に優れたリレースイッチ式の高精度金属箔抵抗器を採用し、80ステップ(1dB/ステップ)という非常に細かな音量調整が可能だけでなく、各チャンネルには独自のボリューム制御抵抗ネットワークを持ちます。

ボリューム回路と並列に搭載された、音量調整用のPGA(Programmable Gain Amplifier)を挿入した2番目のサブ・ボリューム回路は、ボリューム調整中のみアクティブとなり、ボリューム調整中の不快なクリックノイズや有害な電圧ピークを防ぎます。新たな音量に調整した後は、PGA回路から高精度の金属箔抵抗器を備えたボリューム回路に切り替わります。ゼロベースからの設計がなされた本機は、更にボリューム回路の細かな点においても妥協なき改良が試みられました。ラダー抵抗やバッファ段のオペアンプ回路の選定及び配置を試行錯誤した事で、ノイズ成分を最小限に抑制、より音楽に没入できる静寂感を提供することに成功しました。



soulution  
nature of sound

#### ■細かな調整が可能な優れたフォノ入力（オプション・モジュール）

オプションとして搭載可能なフォノ入力は、フラグシップたる最新のフォノプリアンプ回路を採用。理想となるディエンファシス曲線と比較し、本機のディエンファシス曲線の実測値はほとんど偏差のない正確性を有しているため、録音された音源を限りなく理想的な状態で再生をすることが出来ます。また入力インピーダンスは20~47k $\Omega$ 、負荷容量は0~70pF、出力ゲインは+40dB~+80dBで調整が可能な事、MMとMCそれぞれに対応。RIAA-IECに準拠したハイパス・フィルタ（-3dB@20Hz）、グラウンドリフト機能といった、フォノイコライザーには欠かせない機能性も充実しています。

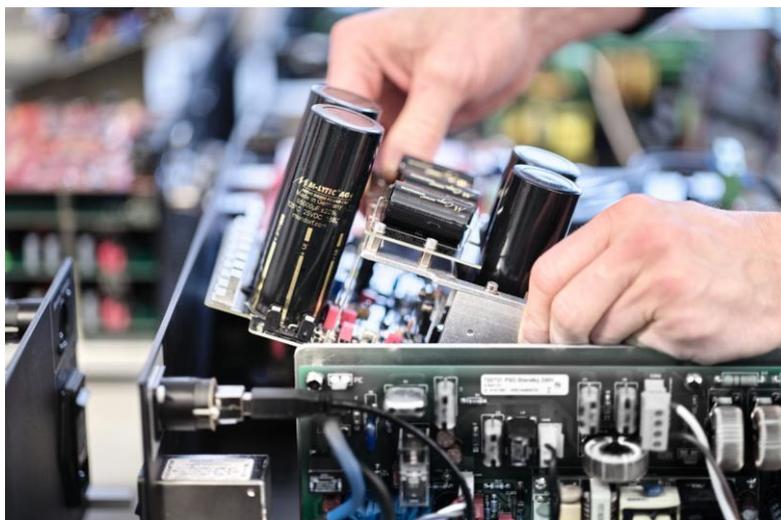
#### ■出力段

クラスA出力段は、速度、精度、および高いピーク電流を実現するために最適化されています。出カインピーダンスが低く、20MHz（-3dB）の幅広い周波数帯域幅、それに伴うオーディオにおける再生周波数帯域における最小限の位相シフトにより、音楽の細部がすべて忠実に再現されます。その結果、音楽性と自然な音色に満ちた立体的な空間を映し出す音楽体験を提供します。

#### ■比類なきパフォーマンスを実現する電源部

従来モデルではリニア電源を使用していましたが、本機はハイエンド・スイッチング電源（SMPS）を採用。通常SMPSは小型で軽量、高効率な電源として広く使用されていますが、現在では非常に高精度な物に進化を遂げながら、電源電圧の供給においては優れた安定性を有しています。本機の電源部は、SMPSを介し、高効率のDC-DCコンバータと極めて低ノイズで高速なリニア・レギュレータによって、動作に必要な電源電圧を生成します。そしてリニア・レギュレータは、各電流シンク（オペアンプ、トランジスタなど）の隣に配置している事で、アナログ電源のノイズレベルが最低になり、信号パスも最短になります。

更に電源部をL/R独立させた「デュアル電源」構成を新たに開発・採用する事で、非常に安定した電源供給を実現。本機のスイッチング電源回路は、音楽再生帯域に関係のない超高域の周波数帯で動作するため、SMPSの欠点と言われているスイッチングノイズの影響は皆無となります。全てにおいて妥協のない追求に生まれた電源部は、同社が真に理想となる品質へと進化を遂げ、音楽の純度を損なわない、ありのままのダイナミズムを堪能できる音楽再生が可能となります。



全てのモデルはスイス/ドゥリケンの自社工場にてハンドメイドされています。



soulution  
nature of sound

# 727 Preamplifier

## ■製品仕様

製品名	リファレンス・プリアンプ
入力系統	XLR×3、RCA×2、オプション：Phono (RCA) ×1
出力系統	XLR×2、RCA×1
出力電圧	バランス (XLR) : 14Vpp、アンバランス (RCA) : 7Vrpp
周波数特性	0Hz ~ 20,000,000Hz (20MHz)
S/N 比	140dB 以上
チャンネル・セパレーション	130dB 以上
歪率(THD+N)	-120dB 以下
出力インピーダンス	0.8Ω (XLR) 0.4Ω (RCA)
ボリューム調整幅	0dB~-79dB, MUTE
入力インピーダンス	バランス (XLR) : 4.4MΩ アンバランス (RCA) : 4.4MΩ Phono : 20Ω~1,000Ω、47kΩ
ゲイン	バランス (XLR) : +4dB アンバランス (RCA) : -2dB Phono : +40dB~+80dB
消費電力	動作時 60W, スタンバイ時 1W 以下
外形寸法	W480 × D450 × H167mm
重量	28kg
希望小売価格	本体部 : 10,500,000 円 (税別)、11,550,000 円 (税込) Phono Module (Option) : 1,700,000 円 (税別)、 1,870,000 円 (税込)

※本機のアナログ・バランス (XLR) 出力は、2 番ホットです。

背面写真

